
板橋小学校と東小学校の統合準備に関する説明会

《 令和元年10月26日（土）10時30分～11時55分 板橋小学校体育館 》

- 1 開会
- 2 市長あいさつ
- 3 教育長あいさつ
- 4 事務局紹介
- 5 説明
- 6 質疑応答

事務局：（事務局説明）

司 会： 説明が終わりました。

続きまして質疑応答に移らせていただきます。

これまでの説明や、統合準備の全般につきまして、ご意見・ご質問のある方は、挙手をお願いいたします。発言する方は、こちらからご指名させていただきますので、指名されましたら、係の者がマイクをお渡しいたします。その後、お名前をおっしゃっていただいてから、ご意見・ご質問を述べていただきたいと思います。

なお、質問等につきましては、多くの参加者の皆さまから頂戴したいと思いますので簡潔にお願いします。

それでは、ご意見・ご質問をよろしくお願いします。

市 民： 先程、市長から「板橋地区での説明会は今回初めてです。」とありました。私は伊奈東に住んでいるのですけれど、つくばみらい市へ合併する時に、勘兵衛新田から伊奈東になりました。その時には、まず勘兵衛新田に住んでる方達に回覧をまわして、「つくばみらい市になる時に併せて名前を変えてみませんか？」ということになり、90%以上の人達が「じゃあ変えましょう。」となって、了承があったから名前を募集しました。

しかし今回、東小学校が一緒になるということで、私自身は板橋地区なのですが、転入生が増えるくらいにしか思っていませんでした。そこにきて、ぽろっと広報紙等で名前が変わるかもしれませんということが書いてあり、その後、何も音沙汰無かったので、変わるわけではないと思っていました。そうしたら、急に「新しい学校名を募集します。」というものが来て、本当に寝耳に水みたいな感じでした。たぶん、今日参加している板橋小学校の保護者は、「なぜ名前が変わるの？」と思って参加している方がほとんどだと思います。

次に、実際学校名を変えた場合、どれだけの税金がかかるのかという試算をしているのでしょうか？また、今の板橋小学校の現状として、グラウンドにトイレがないことはご存じですよね？体育館の女子トイレもとんでもない状況で、ミニバス等で他の

学校の人が来た時に、掃除しても「掃除してください。」と言われるくらい本当に悲惨な現状なんですね。そういったほうの修繕に税金を使ってもらいたいです。

学校名を変えるとはどういうことなのか、誰が決めたのかと思います。私が思うには、最初に東地区の人達の反対がすごくあったと聞いております。その東地区の方達のご機嫌をとるために、「学校名も変わりますから、どうか統合に合意して下さい。」みたいな感じで説明してしまったのかなと思います。それであれば少し順番がおかしいと思います。

今日、板橋地区の人達来ていると思いますが、新しい学校になるからぜひ学校名を変えた方がいいって言う人いますか？いないんですよ。そのあたりのことも踏まえてください。

最後に、この間、学校名を募集したと思いますが、その結果が何票くらいで、板橋と書いた人が何票くらいだったのか、もし発表できるのであればぜひ教えていただきたいと思います。

適正配置 推進室長 : 私のほうからは学校名変更のご質問について、まずご説明をさせていただきます。学校名を変えるという方針につきましては、昨年度からの説明会の中でも、教育委員会として、新しい学校を作っていくということから、学校名も新しくなるという説明をさせていただいております。学校名が変わるということに関しまして、板橋小学校の児童も、東小学校の児童も、それから三島小学校の児童も、教育委員会としては同じ児童でございますので、新しい学校になった時、その新しい学校を皆で作りに上げていきたいというような考えの基、学校名についても、新しい名称を考えていきたいという考え方をもっているものでございます。

また、学校名の変更に係る経費というところでございますが、当然、統合準備委員会においても、人件費やその他もろもろの経費がかかってまいります。学校名が変わることだけを取り上げた時とすれば、数十万円の話になるのかなと考えてございます。

最後に、募集結果の票数についてでございますが、有効投票数としましては、220票、種類としては49種類の投票がございました。一番投票数が多かったのが、漢字での「板橋」、こちらが103票、次いでひらがなの「いたばし」が22票、3番目が「伊奈東」が14票でございました。以上でございます。

学校総務課長：板橋小学校につきましては、今回統合に絡み、今年度補正予算を組みまして、これから施設改修を予定しております。その中でトイレについては、今回の改修の中には入っておりませんので、それについては戻りまして検討させていただきたいというところでございます。

実際に改修する内容ですが、主なものとして、下駄箱の改修や3～4年生のロッカーの改修、視聴覚室へのエアコン設置、低学年になろうかと思いますが児童の机やイス等の新しいものへの切り替えを予定しております。また、今後必要な修繕につきましては、今日のご意見を踏まえまして、来年度に向けて取り組んでまいりたいというところでございます。

適正配置推進室長：補足させていただきますと、今年度の補正予算で修繕対応をさせていただく内容につきましては、学校とPTAの方々と一緒に相談をさせていただいて、修繕が必要な箇所について優先順位をつけていただき、教育委員会のほうに、提出していただいた内容でございます。その優先順位に基づき、予算措置をさせていただいておりますが、実際に提出されたもの全てを改修することは、なかなか難しいところがございますので、統合後も順次修繕のほうを進めていきたいと考えております。以上でございます。

教育部長：〇〇さんのご質問で、「伊奈東に変わる時には、地域住民に十分に説明をして、9割の方が納得されて勘兵衛新田から伊奈東へ名称を変えた。」というようなご意見がございました。

今回の板橋小学校と東小学校の統合に関しましては、場所は板橋地区まで出向いての説明会は開催しておりませんが、昨年から伊奈公民館などを会場に「説明会を開催するので、ぜひ来て下さい。」というような周知はあったのかなとは思いますが。残念ながら板橋地区の方は「東小学校の児童が板橋小学校に来るんだよね」「板橋小学校は受け入れる側だよね」というような感覚だったのかもしれない。東小学校の方々は自分達の学校がなくなるということで、非常に関心があって、反対のご意見も相当いただきました。教育委員会の方針については、広報紙等で十分周知したつもりではいたのですが、その辺りが十分伝わっていなかったということで、反省をしているところではございます。以上です。

市民：私自身40年前に伊奈東に越してきて、現在、孫が板橋小学校に通ってまして、子ども3人も板橋小学校を卒業し、学校自体にはとても愛着を持っています。ただやはり時代の流れと言いますか、少子高齢化ということで、新しい学校が出来るという流れは致し方ないというふうには思っていました。

9月・10月になりまして、学校名はいつ決まるんだろうとずっと思っていました。本日の話を伺っておりますと、もうすぐ決まるのかなとは思っているのですが、そのロードマップ的な、いつ頃発表というような目安はあるのでしょうか？

また、三島小学校と谷井田小学校も統合されますよね？学校名について同時発表とかそういう段取りになっているのでしょうか？宜しくお願いします。

適正配置 推進室長 : ありがとうございます。学校名の発表についてでございますが、現在、統合準備委員会の方で、ご検討いただいているところがございます。統合準備委員会では、学校名原案を作成していただくということになってございまして、その原案を教育委員会が受けて、最終決定は教育委員会そして市で決定していくという流れになってございます。

事務方としては、できるだけ早く学校名を決定したいというふうには考えているところではございます。時期的には年内に発表できればというところではございますが、統合準備委員会にもお願いしているところもございまして、その統合準備委員会からの回答を待って、皆様方に遅れないようにご報告したいなということで考えています。具体的な回答ができずに申し訳ございませんが、現段階では以上でございます。

市 民 : 谷井田小学校は校名が変わらないと聞いたんですが、本当でしょうか？ そうであれば、谷井田小学校が校名を変更しないのに、板橋小学校だけ変わるというのはどういうことなのでしょう？ 宜しくお願い致します。

適正配置 推進室長 : 谷井田小学校・三島小学校の統合準備委員会におきましては、学校名原案としては「谷井田」になったという状況でございます。あくまでこちらは原案でございますので、その原案を受けまして、教育委員会としてどうしていくのか、また、市としてどういうふうにしていくのかというところは、この後しっかりと検討して校名を決めていきたいというふうにご検討いただいております。あくまでも原案をいただいたというところですので、その名前でご決定したということではないというところが、現段階において、私どもが回答できる内容でございます。以上です。

市 民 : ほとんど〇〇さんが言っていたので、重複してしまうところもあるのですが、学校名を応募した時に、「既存の名前を募集に入れてもいいんじゃないか。」というふうになったという話だったんですが、回覧がまわってきて、応募用紙を書いた時に、学校名を変えるようなニュアンスでしか記載されていませんでした。そのため、先生達も子ども達へ説明して下さったのかもしれないのですが、既存の学校名を書いていいということをおんまり理解していない児童もいたと思います。

こちらの勉強不足なのかもしれないですが、吸収合併なのか対等合併なのかもはっきりわからず、ちょっと理解をしていないまま何となく流れていたり、少しずつ変わっていったりといったところの説明が広がっていなかったと思います。先程「板橋という名前を変えたい人はいますか？」という〇〇さんの発言の時に、誰も手が挙がらなかったと思うので、そこは考慮していただきたいと思います。

加えて、先程の体育館トイレの話ですけれども、本当に1回入っていただいて確認していただきたいと思います。施設については、今回台風が何度か来て、先生方に聞くと色々な箇所が壊れたり飛んだり、大変だったというところもあったようです。以前必要だった修繕と違うところの修繕も出てきたり、予算の出る場所は違うかもしれないですが、人数も多くなりますので、子ども達が勉強しやすく、本当に色々な事を楽しんで学校生活を送れるように、設備等の投資をしていただきたいと思

ます。宜しくお願いします。

市長： 私のほうからお答えさせていただきます。

まず、この統合は対等な合併になります。それは適正配置を進めていく上で、基本的にここは核になるところがあって、三島・谷井田・板橋・そして東についても、対等な合併であるという方針は変えておりません。そのため、校名に関しても、私達は新しい校名にしてもらいたいという想はずっとありました。そして、統合を進めていく上で、2校が一緒になって新しい学校になるんだということを、ずっと言い続けてきました。

板橋小学校そして谷井田小学校の既存の校名が残るんじゃないか、ということはそれぞれのPTAの方からもご意見は頂戴していたんですけども、やはりそこは2つの学校が1つになって新しくなるということで、新しい学校名、そして新しい体操服で進めさせていただきたいという想いはありました。そういうことから、新しい校名を皆様に決めていただきたいということで、公募を実施し、新しい校名を募集させていただきました。その募集の中に、「谷井田」、「板橋」という名称も入れさせていただきました。それはなぜかと言うと、「東」、「三島」も当然入っていますが、やはり全ての校名を対象に入れた上で、皆さんで新しい学校を作っていくんだという想いをそこに表していただきたかったという考えがありました。ですから、あえて「板橋」、「谷井田」、「東」、「三島」を入れた上での、校名募集とさせていただいたのですが、結果、今までの校名のままでお願いしたいという意見が多かったというのは、それは当然事実でございます。しかしながら、私達としましては、できれば新しい校名で新しい学校をスタートさせたいという想いは今も変わっておりません。

次に設備等についてですが、統合準備委員会を発足して、PTAの皆さんや地域の皆さんと様々な検討部会と一緒に作って検討を進めているところです。その中で、新しく子ども達が増えるということに関して、直さなければいけない部分をリストにして提出していただき、予算に振らせていただいて、これから改修に入っていくところですが、その中で提出されたものに関しては、きちんと精査をして優先順位を付けてやらせていただいております。今回の体育館内の女子トイレということでは、提出されたリストに挙がっていたかどうか、今こちらでは把握できていないところがあるのですが、それが急務であるということであれば、検討していかなければならないというふうには思っております。

今回のような機会があって初めてそういうご意見をいただくということもたくさんあると思いますので、なるべく多くの方からご意見をいただいて、ご質問をいただければというふうに思いますので、時間もありますので、宜しくお願いいたします。私からは以上です。

市民： 先程、行政の方の想いとして、新しい学校を作りたいというお考えがあるということとはわかりましたが、板橋地区の保護者はこのまま板橋を残したいという想があります。東地区の方も残したいという想いがあるとは思いますが、今回の統合は新しい学校を作るという行政の想いで進めるということではよろしいのでしょうか？

市長：市としては、そういう進め方をしたいと考えております。

市民：ありがとうございます。

市民：市長のお話もわからなくはないのですが、学校名が大事とかではなく、子どもの教育環境を整えることがまず大事だと思います。ですので、個人的な意見としては、学校名を変えることでかかる費用を、施設整備に使っていただき、東小学校の児童には板橋小学校の体操服と上履きをプレゼントというかそういうかたちにして、4月に統合した後は皆が同じものを着て、生活できるような環境にしてもらおうほうが、児童にとって第一になるんじゃないかなと思います。

学校総務課長：ただ今のご提案につきましては、ご意見として頂戴したいと思います。

市民：先程、学校名が変わるとどのくらいの予算がかかるのかという質問について、数十万円という回答がありましたけれど、学校名を変えたら校章や体育館の校歌が載っている板、校旗等そういうものにも関連してくるので、予算は結構かかると思います。創立130年以上経っている学校なので、やはり修復していただかないといけないところがあちこちでありますし、子ども達のことを考えると、まず、そういうところを直すためにお金をかけていただきたいです。学校名は変えて欲しくないというのは正直なところですけども、学校名が変わる変わらないは大人の考えだけであって、まずは、子どもの生活する環境を整えてほしいと思います。

学校総務課長：ご意見ありがとうございます。私ども教育委員会としましては、まず来年4月1日に子ども達と一緒に頑張って勉強をしていくというところに全力を尽くして頑張っていきたいというところでございます。

また、施設修繕につきましても、これから学校の先生方のご意見、また、今回の台風等でまた色々と修繕箇所も出ておりますので、そのところもきちんと把握しながら改修のほうを進めてまいりたいと思います。

市民：言っていることはすごくわかるのですが、たぶん皆同じようなことを何回も言っているとと思うのです。これは持ち帰って検討しますと回答するだけで終わりなんですか？

例えば、皆さんがお伝えしているような、板橋小学校の名前を変えて欲しくないということ、子ども達も学校の名前を変えて欲しくないと思っているんですね。また、先程の東小学校の来ていただく方達に、体操服を渡すといったお話は検討すると回答するだけで終わりなのではないでしょうか？

適正配置 推進室長 : 学校名については、繰り返しになりますが、教育委員会としまして、統合準備委員会や総務部会に検討をお願いしているところでございます。本日、皆様方からいただいたご意見については、当然、統合準備委員会や総務部会のほうにご報告をさせていただきますので、その上で、ご協議をしていただきたいというように考えているところでございます。

ただ、体操服等につきましては、統合準備委員会等で決定していただいたところでございます。理想とすれば最初から全ての児童が新しい体操服を着用しているということが望ましいのですが、保護者の皆様のご負担も鑑みまして、そこはサイズが小さくなって買い替えが必要となった時点から、新しい体操服を購入していただくということで決定していただきました。

先程、ご質問・ご意見でもいただきましたが、あくまでも私ども教育委員会としましては、どの子ども達にも等しい教育環境を提供する、そういった学校教育ということを進めていきたいというところですので、皆様のご理解とご協力をお願いしたいというところでございます。以上でございます。

市民 : この間、たまたま上履きが小さくなったので、買い替えに行ったんですが、販売店に「今までの体操服はどうするんですか？」と聞いたら、「在庫がいっぱいあってどうしようもない。新しく体操服も変わるという話も聞いているし。やっていくのが厳しい。」というお話がありました。そういう在庫を抱えている販売店のことを考えると、体操服を新しくするのもどうなのかなと思います。来年の4月からの発注ももう済んでいるということで、その在庫もどうなるかわからないという話もしていたんですけど、販売店のほうにもちゃんと話がいつているのか、そのところはどんなんでしょうか？

市長 : 販売店が発注しているかどうかということは、こちらでは把握しておりません。しかしながら、板橋地区の販売店に限らず、在庫があるという販売店の話は承っております。小学校・中学校の体操服は都度注文して届けてもらうわけではなく、1年分に近い数を、あらかじめまとめて発注しなかなければならないという事情もあるようです。そういったことから、在庫がどうしても残ってしまうというお話はいただいております。そのことについて、どういうふうに対応できるかというのは、こちらでも考えさせてはいただいているのですが、なかなか対応は厳しいところがあるのは率直なところです。しかしながら、そこでまた考えが変わったり、止まったりしては、この統合が進んでいかないというふうに私達は考えておりますので、そこは個別に対応できるところは対応しながら、統合を進めていかなければならないという想いでございます。以上です。

市民 : 今回の統合にあたり、教育委員会へ、説明会の開催を何度もお願いしましたが、開催されたのがやっと今です。聞く耳持たずにといい方も悪いのですが、公民館での説明会も、共働きで働くお母さん達が多い中、夕方の6時とか7時に開催するのはあり得ないと思いました。忙しい時間帯です。今日ですら土曜日で、働いてるお母さん達は何とか都合をつけてここに来ていると思います。本当に何回言っても耳を傾けてもらえないというのは、とても悲しいことです。

対等という言葉がありました。板橋小学校は今回の統合を対等合併と思っていなかったと思います。教育委員会は、板橋にも説明会やりますかっていう声はあげましたという回答でしたが、私達には伝わって来てません。きっとそれがどこかからか話があれば、もっと早く説明会を開催したのではないのでしょうか？

子ども達が仲良く統合するのは、私も願っております。ただ、子ども達が通う学校です。どうかそこを大人達の判断だけで、決めるのはどうなのかと私は思います。どうか子ども達を第一に考えての最終決断をしていただきたいと思っております。宜しくお願い致します。

市長：ありがとうございます。今まで板橋地区で説明会がなかったということは、ご指摘のとおりだと思います。それについては申し訳ないと思っております。しかしながら、私達行政の進め方という中では、昨年全世帯に向けてのアンケートを出させていただきました。そして、公民館ではありましたが統合の説明会も開催させていただきました。夕方・夜であったというところは否めないところだとは感じております。土曜日の日中に開催させていただいたこともありました。そういった中で、多くの方に来ていただくということが、なかなか時間的・日程的な問題があつて叶わなかったというふうに感じております。全てのPTAの皆様に届いていないということについては、私達の準備不足というところがあったのかなというふうに感じております。しかしながら、全世帯へアンケートを送らせていただき、そして説明会を繰り返し行ってきて中で、統合準備委員会にもPTAの代表の方々、地域の方々にも入っていただき、ここまで進めてきておりますので、今後も代表の委員の方々と共に、統合に向けて、粛々と準備を進めていきたいというふうに考えております。以上です。

市民：先程から聞いておりますと、発言される方が板橋小の保護者ばかりなんです。私は孫がチラシも持ってきたので、今日参加したわけなのですが、そもそもの質問として、このチラシは板橋小学校だけに配布されたのですか？東小学校の方は見ていないのでしょうか？

私にしてみたら、孫が通っているだけで母親ではないので、皆様がおっしゃるような体育館設備云々のことは全然わからなかったんですね。それで先程のお話を聞いて、女子トイレは利用したことはなかったもので、これから見てみようと思います。あまりの惨状らしいので、帰りに見てみますけど、ちょっとびっくりしました。

それが感想でして、質問としては、東小学校の方々は、主に校名に関してどうのご意見なんですか？公民館で説明会があった時、私も参加したのですが、その時は東地区の方々は非常にご意見が厳しかったですよね。しかし、今日はほとんど東地区の方のご意見がないので、あれから時間も経っていますし、主に校名に関してなんですけれど、どうのご意見なんですか？ぜひ聴きたいです。

適正配置推進室長：統合準備委員会・総務部会の構成としまして板橋小学校の保護者の方、東小学校の保護者の方、三島小学校の保護者の方に入っております。その中で東小の保護者の方からは、やはり新しい学校の名称ということで、変えたいというご意見をいただいております。以上です。

市民： 私の個人的な考えなんですけれど、統合は財政再建だと思っています。老朽化して直すことができなかつたり、色々お金がかかるから、統合したほうが財政再建になるんじゃないかと私は思っています。言い方が悪いですけど、正直メリット・デメリットだと思います。そして、東小学校がなくなった時に、その分の予算が浮くと思うのですが、その予算はどこに入るのでしょうか？例えば、統合された学校に行くのか、それとも、違うところに予算は充てられるのか、それを明確にさせていただけるのか。

統合されるのであれば、板橋小学校に設備投資していただきたいと思います。設備のことも、子ども達にアンケートをとって、学校のどこを直して欲しいか聞いてもいいんじゃないかなと思います。より良い生活をするのは子ども達のためですよ？子どもを抜いて、大人だけで話をしているのいいのかなと思ったりします。子どもの環境をお願いします。

市長： 統合する意味としては、子ども達に平等な教育環境を与えたいというところであり、財政的に削減されるから統合するということでは決してありません。実際に統合することで、予算を割いて修繕を行い、新たな費用がかかってくるというところもあります。しかし、私達は新しい学校を作るため、新しい教育環境を東小学校・板橋小学校・谷井田小学校そして三島小学校の子ども達に、等しく与えなければいけないということから、今回統合に踏み切っているわけです。ですから、決して財政が削減されるからではありませんし、その余った予算をどこかに使えるかというところではありません。教育委員会だけで決められた予算や枠があるわけではありませんので、どのように予算を確保していくのか、補助金を含めて、県や国と交渉をして予算をどのようにとっていくか、そういったことを毎年行って予算組みをしております。ですから、余った予算がどれだけあるというような予算組みをしているわけではありませんので、金銭的・財政的なメリットやデメリットということで進めているわけではないことは、ご理解いただきたいと考えております。

市民： 東小学校の児童はバスで通学するのとか大変だと思うんです。そういうのは、全然考えてないのかなと思ってしまいます。新しい学校をつくっていききたいという考えはわかりますが、ただそればかりで、その保護者の気持ち的なところだと思うんです。私も板橋小学校は歴史が長いので、学校名は変えて欲しくないと思っています。130年以上続いているので、残して欲しいと思います。そういう気持ち的な問題をちょっと蔑ろにしているんじゃないかなと思います。

私は下の子が今度1年生で入るので、6年間在籍するんです。設備的に運動場にトイレがないのは普通あり得ないと思うんです。東小学校からの児童が増えて、今後トイレを作っていただけるのかどうかを聞きたいです。あと老朽化したら直していただけるのか、そして、去年の板橋小学校の予算よりも多めに組んでいただけるのか。児童が増えたのに去年と同じ予算になるのか。ここを新しくしていかないと、統合した意味がないと思います。富士見ヶ丘小学や陽光台小学校は最新の設備でやっているのに、板橋小学校は古いんですよ。東小学校の児童も来るので、そのあたりの修繕をしていただきたいと思います。無理だとは思いますが、検討という言葉は好きじゃないので、本当はやりますと回答して欲しいんです。

板橋小学校の統合するメリッ的なところ、「学校名が変わります、体操服も変わります、その代わり設備投資もするので、統合していいですか？」というようなギブアンドテイクじゃないですけど、一方的に進めるのではなくて、その辺を検討ではなくてやってほしいんです。あと6年間いるんで、宜しく願います。

市長： 統合すると板橋小学校に何かメリットがあるのかというご質問だと思います。そういったところについて、来年度にならないと発表できないところもあるので、全てを言えないかもしれませんが、設備についてはご意見を出していただいて、改修に入らせていただきたいと思いますと考えております。

その他、教育の中身の部分についても、谷井田・板橋というところで統合を……

市民： すみません、やるのがいつかを明確にして欲しいんです。どれくらい目安で予定を組んでいくのかとか。要は予定が知りたいのです。

市長： 予算を伴う部分につきましては、はっきり言ひまして議会を通さないと私達発言はできません。それは申し訳ございません。しかしながら、やりたいというふうに予算を立てているところに関しては、ご説明させていただきます。

教育指導課長 中身、ソフトの部分ですけど、学校教育なんで、複式学級の解消について、同学年で学ぶことはやはり大切じゃないかなと考えております。文部科学省のほうでは、来年度から新学習指導要領というのが始まるのですが、こちらでは「主体的、対話的で深い学び」ということが言われております。主体的という部分につきましては、自ら興味・関心をもって学習に取り組むということでは、人数が多くても少なくてもそこについてはあまり変わらないのかなというところがあります。しかし、対話的というところになると、どうしても子ども達の数が少ないと多様な意見が出てこない、誰か一人が言ったことですぐ決まってしまう、そういった点がデメリットがあります。小規模校のメリットとしては、やはり人数が少なれば先生の手が十分に届くというメリットはありますが、手をかけすぎてしまうと自主性・主体性が育たないというようなことも言われています。

来年度に向けては、市としてはプログラミング学習や英語教育のところの充実を図っていききたいということで、ALTの数も増やしていくというようなところを考えております。これからの時代に合うように、とにかく質のある中身を提供していききたいというようなところを考えております。以上です。

教育部長 先程財政面のご意見がございましたが、市では来年度の予算編制の方針がそろそろ出てきて、これから予算要望する時期でございます。今回いただいているグラウンドのトイレや体育館の女子トイレについては、状況をよく把握して、財政当局に確実に予算要望していきます。しかしながら、市の予算のほうも非常に厳しく、民生費のほうもかさんでおります。非常に厳しい予算の中での査定となりますが、確実に皆様の想いを財政当局のほうには要求してまいります。

それから東小学校がなくなって、その分の予算を振り分けるということですが、東小学校で一番経費がかかっているのは人件費でございます。この先生方の人件費は県

の職員でございますので、県の予算です。光熱水費等の管理費は市の予算となっておりますが、その分は今回のスクールバスの運行経費にまわってしまいますので、決して財政効率化のために、統合するというものではございません。1年生が1桁とか、女の子が2人しかいないような複式学級で学ぶ子ども達の教育環境を、早急に改善しなければいけないということで、統廃合を進めているわけでございます。

学校名につきましても、皆様の思い、板橋小学校の歴史、また東小学校の歴史を十分考慮しなければならないと思います。当初、学校名募集のルールとしては、既存の学校名ではなく、新しい学校名で募集するというので、ルールを提案しておりました。しかし、統合準備委員会・総務部会の中で、既存の学校名も候補に挙げていいのではないかという意見がありまして、谷井田・三島の統合準備委員会については、「谷井田」小学校という原案で決定したことも確かに伺っております。本日の板橋小学校の皆さんからの「学校名は変える必要はないのではないか。」「体操服はこちらからプレゼントして同じ板橋の体操服を着ればいいのか。」といったご意見を十分受け止めまして、ちゃんとした回答を皆さんに出せるようなかたちで、これから取り組んでいきたいと思っております。以上です。

教育長： 色々ご意見ありがとうございます。

私事になりますが、9年前、板橋小学校で校長として大変お世話になりました。その当時は東日本大震災の前で、ちょうど耐震補強工事が終わった時でした。そんなことを今思い出しているのですが、統合を考えた時に、板橋小学校は位置的に残るわけですが、東小学校と三島小学校の一部から来る子ども達のことを考えると、やはり学校名はどうなんだろうとずっと私も思っていました。市長からもありましたが、新しい学校作りということで、進めていきたいと思っております。

併せまして、先程、教育指導課長からも話がありましたが、現在、両校の交流事業を実施しており、子ども達の仲間作りをしているのですが、それでも新しい学校に行くという子ども達は、やはり配だと思えます。統合校になりますので、教育相談員等の人的な部分も配置していきたいと考えております。宜しくお願ひ致します。

市民： 今言っていたのであれですけど、中身のほうで言うと、人事異動があるのがらっと変わってしまうことがあります。先生方の都合はあるでしょうけれど、今後のことを考えて、お互い学校の子も達がちゃんと交流が深められるようになるまでは、それぞれの子も達のことを把握していらっしゃる先生を少なくとも2～3人、もつとなのかもしれないですけど、残していただきたいです。県の先生という話があったので、市から言えることなのかちょっとわかりませんし、なかなか難しいことなのかもしれないですが、たぶん保護者は皆そう思っていますし、東小学校の保護者は私達以上に思っているかもしれないので、そこへの配慮はお話いただけるのであればお願いしたいと思います。

教育長： ありがとうございます。教育長として頑張りますので、ご期待ください。

市 民 : 今回、この説明会に来れなかった保護者の方達のために、今日の内容をできれば保護者に配布していただきたいと思います。なぜなら、皆が一致した考えで、統合に向かえたらと思っています。

統合によって、学校がなくなってしまうことはとても悲しいことだと思います。実際、私もつくばみらい市ではありませんが、自分の小学校も中学校も統合してなくなりました。でも、思い出として残っているのです。だから、これから統合する時には、保護者の方々、子ども達、先生、教育委員会の方達皆で協力して、今の板橋小学校は素晴らしいねというようにしてもらえたらと思います。宜しくお願いします。

適正配置 : 本日の説明会の内容を配布して欲しいということですが、なるべくわかりやすくまとめて、対応していきたいと思います。今日の明日というわけにはいかないと思いますが、宜しくお願い致します。以上です。

市 民 : これまで話を聞かせていただいて、私は前回の公民館での説明会のほうにも参加させていただきまして、東小、三島小の方々の意見を聞いたり、こちらでも皆さんのご意見を伺いながら考えていたのですが、どんどん残念な気持ちになっております。理由としては、先程の説明会の資料や話し合いの内容の配布を求める声、その後について周知せず、説明会だけ開催してその場はお終りにするような姿勢。そういった姿勢だと、例えば、校名変更に関する募集について、103票が「板橋」だったということですが、これを本当に生かすつもりがあるのかなと思っています。また、市長のお話を聞いていると、ところどころ「時間のない中で～」とか、「粛々と進めていく。」であるとか、そういった言葉を聞いておりますと、ここでの説明会で私達主体的に色々発言させていただいて、皆納得のいく回答を出そうとしている、その納得というのはキーワードになってくると思うのですが、教育委員会の皆さん方はもしかしたら納得させるのではなくて説得しに来ているのかなという気がします。こちらの資料もなぜ前回話し合った内容が含まれていないのか、例えば教師と子どもの数の割合についてのメリット・デメリットというお話も前はあったのですが、そちらも今回ありません。前回行った説明会は東小や三島小の方々にお話した内容だから、ああいう内容だったのか、こちら板橋小学校で開催する説明内容はこれでいいかみたいな感じで説得にまわっているのかなと、今まで話しを聞いていてそういう不信感が非常に募るばかりでございます。

そういった気持ち的な問題については、東小・三島小の方から「もう結果ありきで話を進めているんじゃないか？」という意見を前回お聞きしたところでした。私も同じ気持ちです。そういったところを、今後どのように行っていくのか、このまま進めるんだというようなお話でいくのか、ちょっとご決意のほうをお聞きしたいと思います。宜しくお願いします。

市 長 : 来年4月の統合に向けて、準備を進めていますので、来年4月に新しい学校をスタートするという事は変わっておりません。その基本方針は変えていないところでございます。

前回の伊奈公民館での説明会と今回の説明内容が違うということに関してですが、

これは既に、板橋小学校・東小学校・三島小学校のPTA役員の方々、そしてそれぞれの地域の方々が代表となった統合準備委員会が立ち上がり、すでに委員会を開催しております。そのため、今回はその中で進んでいる状況を皆さんに報告させていただいているということになりますので、当然説明内容は違ってくると考えております。

この中で進めていく上で、結果ありきではないかというご指摘ですけれども、来年4月の統合というところは決定事項でございますが、そこに向けての細かな調整を、統合準備委員会の皆様でご検討いただいているということになりますので、ご理解いただきたいと思います。

7 閉会

以上